

No.	14-3-12	場所	松川町 中山広町下	次世代への継承キーワード
名称	駐在所他3棟の流失			災害現象理解
災害現象	家屋の被災			河川 福沢川
補足事項				支流

概要

松川町生田地区の斜面は、風化すると砂状になりやすい花崗岩からできている。降り続く雨により、いたるところで斜面が崩れ落ち、屋根筋の集落を残して被害は全域に広がった。間沢川、寺沢川、福沢川に流れ込んだ土砂は谷沿いの水田を呑み込み、大きな土石流となって、下流の福与地域をはじめ、天竜川沿いの集落に大きな打撃を与えた。

●体験談：△△

生田警察官駐在所前の道を通ると、駐在所の裏山から土砂崩落が発生し、建物の裏手にある台所付近に土砂が流れ込んで、近所の人達が水切りをしたり、土砂を排出していた。少し手伝ってから家路に向かったが、向い側の生田中学校あたりでも、人々の呼ぶ声と雨の音とで異常な感じであった。夜になっても、土砂振りで一向に雨足が衰える事も無く、8時頃から、あちこちの山や畑から地滑りが起き、頻繁にバリバリ、ドーンと音が聞えて来る様になった。ドーンと太鼓を叩く様な音は、水を張った水田に崩落が乗り、一気に向い側の山に当たる音の様だ。地鳴りを伴い荒れ狂う様は目に見えないけれど、想像する事が出来た。

（「三六災害の思い出—松川町史学会」より）

記録



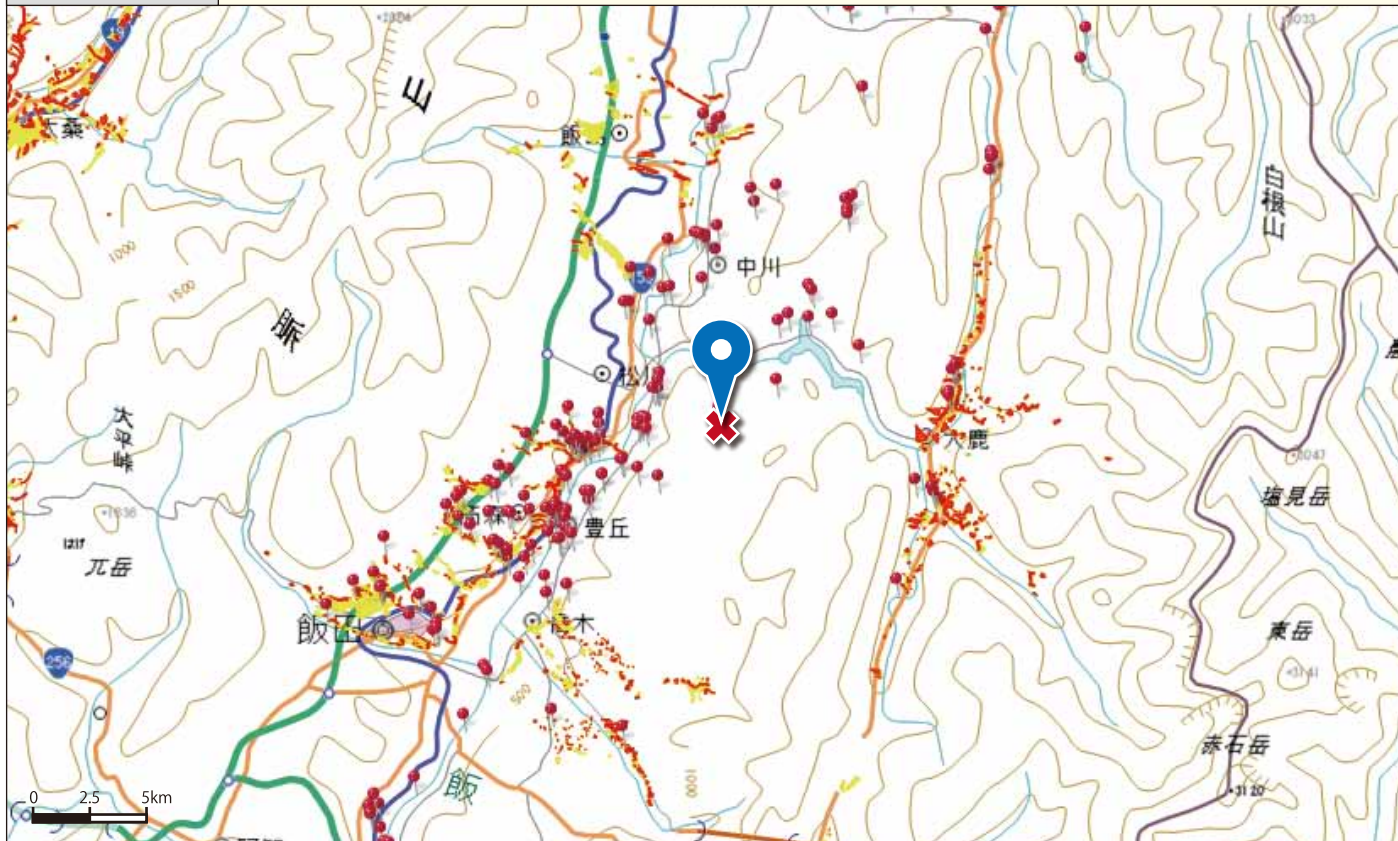
中山広町、無惨で見る影もない診療所

出典	「松川町史 第1巻」 / 「三六災害の思い出—松川町史学会」 p.18			
備考				

No.	14-3-12	場所	松川町 中山広町下	緯度	35.584325
-----	---------	----	-----------	----	-----------

名称	駐在所他3棟の流失	経度	137.954491
----	-----------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------